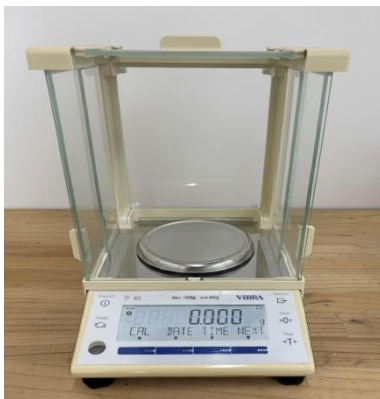


沖縄県内初!! 計量トレーサビリティ校正サービス

## 天びん及び分銅の J C S S 校正サービス

国際標準の計量サービスを通して沖縄のあらゆる産業や業界を応援！



■天びん (JCSS 校正サービス開始予定)



■分銅 (JCSS 校正サービス開始予定)

計量器(はかり)は時計と同じで徐々に「ズレて」いきます。これは紛れもない事実で、その原因は様々です。使用方法や回数、環境や経年劣化等数え上げればきりがありません。

そこでいくつか問いを投げかけます。スーパーで買う又はレストランで食べる「そのステーキは本当に 200g ありますか?」、業務用の体重計ではない「家庭用の体重計ではかった体重を基に医療行為を受ける事が出来ますか?」、計量器の誤差は一見わずかに見えますが、「年間での損失は許容できる範囲ですか?」、「法に定められた正しい検査を受けていますか?」

沖縄県うるま市で計量器に関連する事業を展開している有限会社 サンテクノ(代表：上江洲 直人)と申します。当社は計量器の検査・修理・販売を中心に離島を含む沖縄県内全域で活動しております。

計量器は、その裾野がとても広くあらゆる業界で活用されています。一方で、計量器のユーザーや一般の消費者に「計量法」については十分に周知されていない現状があり、「計量」のもつ重要性や公平性についての意識が低いことが業界の課題でもあります。

近年ではさらに、自動はかりの検定制度の開始、薬局方改正に伴う計量機器管理の厳密化といった計量に関する環境が各分野で大きく変わりつつあり新たな課題も生じています。

さて、当社ではこの度、研究室や品質管理室、製薬及びサプリメントメーカー等天びん又は分銅をご使用されている方を対象とした『JCSS 校正』サービスの提供を、2027 年 4 月開始を目標に準備を進めております。

このサービスの特徴を一言で表すと「高度な品質管理」です。

1. 計量トレーサビリティの明確化  
➢JCSS のロゴは、計量の結果が国際標準にトレーサブルなことを国が認証しています。
2. 品質マネジメントシステム(ISO9001 など)取得・維持への活用  
➢JCSS 校正事業所は ISO 17025 に適合しており、第三者機関によって確かな校正能力を有していることが確認されています。  
その為、多くの企業が取得・維持している品質マネジメントシステムに活用する事でお役に立つことが出来ます。
3. 国際レベルで通用する校正  
➢JCSS 校正は、日本の国家標準にトレーサビリティがあるだけでなく、国際相互認証(MRA)によって、海外での品質証明要求等においても活用することが出来ます。

つきましては、ぜひ、貴番組・貴紙にて取材の程、宜しくお願いします。

## 1.【顧客ターゲット】 「計量器を使用する事業所等」

詳細⇒ 計量器はあらゆる産業で広く活用されています。スーパーではお肉等量り売りをし、病院では体重計を使用し健康管理を行ったりお薬の量を決めたりします。薬局ではお薬をはかります。一方、コンクリート工場、プラスチック製品工場、食品工場、飼料工場でも製品製造時や品質管理に計量器は使用されています。他にも廃棄物処理業者、環境分析業者、大学等の教育・研究施設でも計量器は使用されています。運送業でも重さで配送料が決まる事もあります。船に荷物を積む時にもコンテナを計量して船のバランスを確保することが義務づけられています。また、トラックの過積載を防ぐためトラックごと計量するトラックスケールもあります。

## 2.【コンセプト】 「 沖縄 」×「 計量インフラ 」×「 国際標準 」

詳細⇒ 当社は、計量法に記載されている「適正な計量の実施を確保し、もって経済の発展及び文化の向上に寄与する」ことは「計量インフラ」の確保であると確信しています。

そして、地元である「沖縄」の経済発展及び文化の向上に寄与することこそ当社の存在意義だと感じています。

また、グローバル化が進む中、競争力の高い商品やサービスを提供するために欠かせない要素として品質管理が上げられますが、品質管理において計量が果たす役割は小さくありません。計量管理の高度化は計量精度の向上につながり、計量精度の向上は、品質を確認する能力の向上を意味します。また、材料を計量する場合にはコスト管理にも大きな貢献が期待できます。ブームではなく、確かな競争力をつけるためには、避ける事が出来ない管理項目だと考えています。

高度な計量管理を沖縄県内で提供する事、それが沖縄への貢献となり、多くの業種・事業者への助けとなると考えています。

## 3.【強み】(WONDER) 「 ネットワーク 」

詳細⇒ 沖縄県は地方の中でも離島県であり、他県と比較し情報がなかなか入ってきません。当社は県外で行われる講習等にも積極的に参加し、技術力を磨くと共に、計量器メーカー、同業者、関連団体とのネットワークを築き上げています。

2023 年には多くの指定検定機関の協力を得て、全国で初めてユーザー向けの「自動はかりの検定制度について」の講習会を開く事も出来ました。

＜以下、参考資料＞

■代表者の経歴



- 1982 年 7 月生まれ
- 一般計量士
- 沖縄県計量協会 理事
- 一般社団法人 九州計量士会 理事
- 一般社団法人 日本計量振興協会会員

■サービス概要

サービス名	<ul style="list-style-type: none"><li>■計量器検査<ul style="list-style-type: none"><li>• 法定検査（定期検査の計量士による代検査）</li><li>• 一般検査（自主検査）</li><li>• J C S S 校正（2027 年 4 月開始予定）</li></ul></li><li>■計量器修理<ul style="list-style-type: none"><li>• 各種計量器の修理</li><li>• メーカー修理（修理代理店契約）</li></ul></li><li>■計量器販売<ul style="list-style-type: none"><li>• 計量器の選定のご相談から承ります。</li><li>• 各メーカーのお取り扱いが可能です。</li></ul></li></ul>
-------	---

＜資料に関してのお問合せ先＞

有限会社 サンテクノ 担当：上江洲  
電話：098 - 973 - 3468 FAX：098 - 973 - 3296  
E-Mail：u-3techno@ark.ocn.ne.jp  
HP アドレス <https://www.3techno.okinawa/>  
住所 〒 904 - 2236 うるま市喜仲 1-1-25